



国際学部

春までに読んでおきたい！

大学生活に役立つ

オ ス ス メ 図 書

※書籍の価格は実際と異なる場合があります。購入される場合は各自ご確認ください。

国際人間学専攻

オススメ
01

ヨーロッパ思想入門

岩波ジュニア新書 岩田 靖夫 著
本体価格900円

ギリシャ哲学とユダヤ・キリスト教の信仰に始まるヨーロッパ思想は、近代以降、日本も含めた非西洋世界にとっても大きな影響を与えてきた。本書はその本質的な考え方と流れを平明に説く。

オススメ
02

歴史

〈1冊でわかる〉シリーズ

岩波文庫
ジョン・H・アーノルド 著(新広記訳)
本体価格1,600円

歴史は面白い！過去の探究は私たち自身を発見させ、さらに未来の新たな可能性をも切り拓いてくれる。この本は歴史とは何か、それはどう探究するのかを巧みに伝える、新時代の歴史学入門書である。

国際政治学専攻

オススメ
01

国際政治 — 恐怖と希望

中公新書 高坂 正堯 著
本体価格760円

世界平和を実現するために人類は古くから叡智を傾けたが、戦いは繰り返された。軍縮、経済交流、国際機構などを具体的に検討しながら、国家利益やイデオロギーが絡み合う現実世界を分析し、組織的に論じた国際政治の入門書である。

オススメ
02

平和をつくるを 仕事にする

ちくまプリマー新書 鬼丸 昌也 著
本体価格780円

アフリカでの内紛は遠い国の出来事だと思っているかもしれない。でも同時代に起きていること。自分にもできることは何かある。

国際経済学専攻

オススメ
01

まず、のび太を探そう！ 大ヒットを生み出す逆転発想 (はじめて読むビジネスモデルの本)

翔泳社 川上 昌直 著
本体価格1,300円

お客さんから望まれる、しっかり利益が残る商売を作るには、何を、どんな手順で考えればいいのか？9つの質問に答えるだけで、すごい！と言われる事業のアイデアが生まれます！

オススメ
02

競争社会の歩き方

—自分の「強み」をみつけるには

中公新書 大竹 文雄 著
本体価格820円

本書は、チケット転売という身近な問題から社会保障という一国全体の問題まで、幅広い経済問題に対して、現在の経済学がどのような見方をするのか、どのような対策を立てるのかを経済学の専門知識なく知ることができる図書である。

複言語・複文化学専攻

オススメ
01

ちいさい言語学者の冒険 —子どもに学ぶことばの秘密

岩波書店 広瀬 友紀 著
本体価格1,200円

ことばを身につける最中の子どもが見せる数々の珍プレーは、私たちのアタマの中にあることばの秘密を知る絶好の手がかり。言語獲得の冒険に立ち向かう子どもは、ちいさい言語学者なのだ。かつてのあなたや私もそうだったように。

オススメ
02

グローバル社会における 異文化コミュニケーション —身近な「異」から考える

三修社 池田 理知子 著ほか
本体価格2,000円

「グローバル社会」のなかで見過ごされがちな「異」を通して異文化コミュニケーションの概念を学び、理解を深める入門書である。

英米学専攻

オススメ
01

英語学習 7つの誤解

日本放送出版協会 大津 由紀雄 著
本体価格700円

巷間には英語学習に関するさまざまな説が飛び交っている。これらの説は本当なのか？裏づけはあるのか？科学と経験とでバランスをとりながら、俗説の誤謬を正し、英語学習のあるべき姿を分かりやすく紹介している。

オススメ
02

カルチュラル・ スタディーズ入門

ちくま新書 上野 俊哉・毛利 嘉孝 著
本体価格820円

サブカルチャー、メディア、ジェンダー、エスニシティ、ポストコロニアリズムなどの研究を通してカルチュラル・スタディーズが目指すものは何か。文化と政治の関係を考える、最も新しい理論/実践の運動を始めるための入門書。